

# より早い情報でより良い営農生活を ～ICTを活かして～

## ICT（情報通信技術）とは

ICTとは「Information and Communication Technology」の略称である。

ICTはほぼ同義語に位置しており、ITはパソコンやスマートフォンなどコンピュータそのものを指し、コンピュータだけで物事を完結できることを指す。一方ICTとはコンピュータの使いたかたそのものを指す。メールやチャット、word、excelなどのソフトを通して、コミュニケーションを図る事がICTの特徴である。コンピュータやインターネットの技術自体をIT、その技術を使い、人と人との交流や栽培に関する情報を幅広く得るなどの応用技術がICTである。ITはIT（Information Technology）を取るのがICTである。

このICTは今では農業やスポーツ、防災、教育、医療など様々な分野で活用されている。

また、農業で使われるICTを農業ICTとも言われ、県内各JAでもICTの取組に参加意思を表している。今では既にSNSなどを活用した取り組みを行っているJAがある。

今回の新年号では、ICTが農業にどのような恩恵を与えてくれるのかを探っていきます。

## 農業ICTの活用分野

ICTを活用したこれからの取り組みとして何点があり、一つはGIS（地理情報システム）を活用した圃場の品質管理などである。圃場への従業員の配置、正確な場所の確認、業務内容の確認と記録などを行うことが出来る。

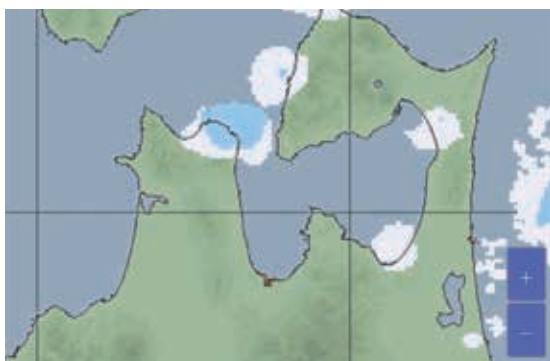
GISを利用することにより、業務効率化によるコスト削減、最適な意思決定、コミュニケーションの向上も実現出来る事が考えられている。

もう一つは農研機構によるメッシュ農業気象データシステムの活用である。メッシュ農業気象データシステムとは、1km×1kmの約1km単位でアメダスなどの様々なデータを表示し、全国で40万メッシュ程表示することが出来る。これにより作物の生育期間を通したデータを利用することが出来る。このシステムの特徴として過去のデータが1980年から39年分あることにより様々な傾向を予測することが出来る。また、将来的には26日先まで気象予測が可能になり、さらに干ばつや長雨など、幅

広い予測が出来ると考えられる。病害虫に関しては、病害虫画像データをデータベース化し、人工知能（AI）と自動学習機能を元に、自動画像判定を行うことが出来る。

AIで行う事により、使用する頻度が高くなるにつれ自動学習機能が向上し、組合員等からの画像データについてもデータベース化し将来的にはより正確に自動判定が可能となる。

よって生産者からの病害虫などの問い合わせについても、素早い対応が可能となるだろう。



携帯電話でもデータを利用することが出来る  
(気象庁：アメダス雨雲予報)



写真を送るだけで病害虫診断をしてくれる

同時に農水省の農薬情報もデータベース化し、JAごとの農薬情報もデータベース化する。情報の内容として農薬の種類、適要病害虫・雑草名、希釈倍数、使用量など公開する予定である。

病害虫、農薬情報データベースを連携させることにより、発生した病害虫・雑草に適用させる農薬情報も確認することが出来る。

農薬の適正情報を迅速に得られると共に農薬の購入もICTを利用し、迅速な購入をすることも視野に入れている。販売精算伝票をこれまで紙で提供してきたが、P

りんご農薬混用例(殺菌剤-殺菌剤)

殺菌剤 \ 殺菌剤	ア フ エ ッ ト (FL)	※ ア リ エ ッ テ ィ C (水)	ア ン ト ラ コ ー ル (WG)	オ ー シ ヤ イ ン (水)	オ ー ソ サ イ ン (水)	オ キ シ ン ド ー 8 0 (水)	カ リ ク リ ー ン (油)	キ ノ ン ド ー 8 0 (水)	キ ノ ン ド ー 1 0 0 (FL)	サ ン リ ッ ト (水)	ジ マ ン ダ イ セ ン (水)	ス ト ロ ビ ー (DF)	チ オ ソ ク ・ ト レ ノ ク ス (FL)	ド キ リ ン (FL)
ア フ エ ッ ト (FL)	-	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●
ア ン ビ ル (FL)	●	●	-	●			○		-				●	●
イ ン ダ ー (FL)	●			-	●		●	●	●	-	●		●	●
オ ー シ ヤ イ ン (水)	●	●	●	-	●	●	●	●	●	-	●	○	●	●

様々な農薬に関する情報を携帯でも確認

DF化することにより、消耗印刷費の削減を図ることが出来る。また、購入した販売物の情報も3年間分保持することが出来る。

また、組合員、生産者らに一方的に情報発信をするだけでなく、意見や質問などを受け入れるシステムも模索中である。組合員らのニーズを把握することも出来、素早い対応で情報提供をする事が可能となると考えられる。

ICTを使う事により農業を取り巻く就農人口の減少、後継者不足、担い手不足を解消するべく普及していかなければならない。ま



組合員からのニーズにJAが対応

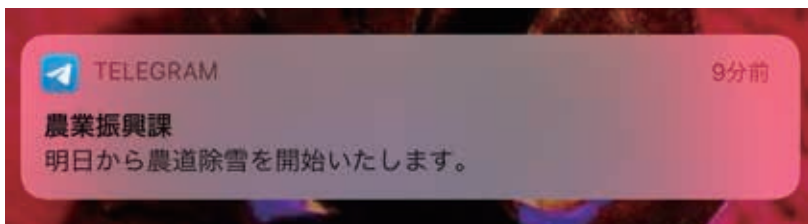
た、天候といった不確実な環境の中で育むという高度な知識と技術をこのICTによって補っていくことが出来る。同時に農作業の効率化・省力化、農業技術の継承、食料自給率の向上も今紹介してきたシステムで解消へ繋げることが出来る。

当JAの取組として、始めに情報発信ツールの活用に向けて取り組んでいる。「TELEGRAM」

という主に携帯電話で扱うアプリである。

広報無線が聞き取りにくい地域への情報発信や営農情報、各種イベントをポップアップ通知でお知らせしてくれるものである。

年明けから農道除雪情報などを発信していく予定であるため、次ページからの「TELEGRAM」取得方法を確認して頂きたい。



ポップアップ通知で漏れなく情報発信を通知

## TELEGRAMの取得方法・初期設定 (Android版)

② Google play store内でインストールを選択。



① 携帯電話でQRコードを読み込みTelegram公式サイトへ。



④ Telegramは最初、英語表記である為日本語表記にする必要があります。

以下のQRコードを読み込み日本語化して下さい。



読み込んだら「Telegramで開く」を選択し



「change Language?」の画面で

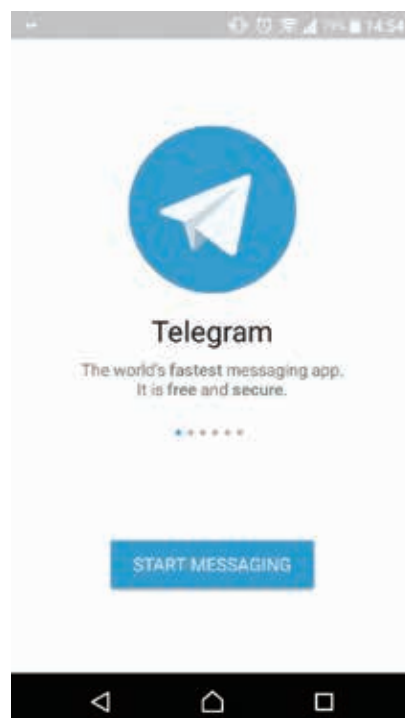


「change」を選択すると



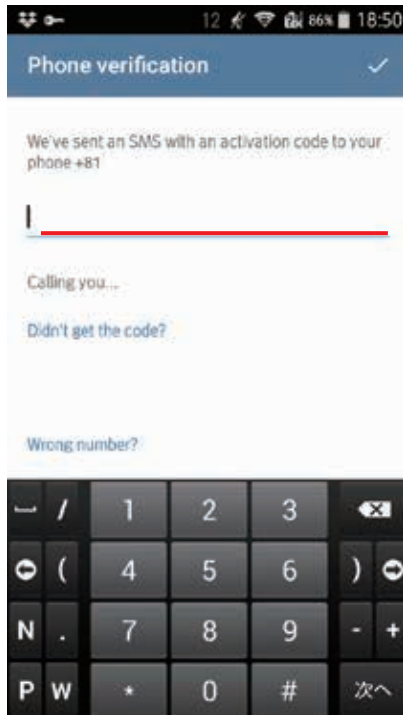
Telegramの日本語化が完了です

③ インストール後Telegramを起動し、以下の画面が起動されるとインストール完了です。

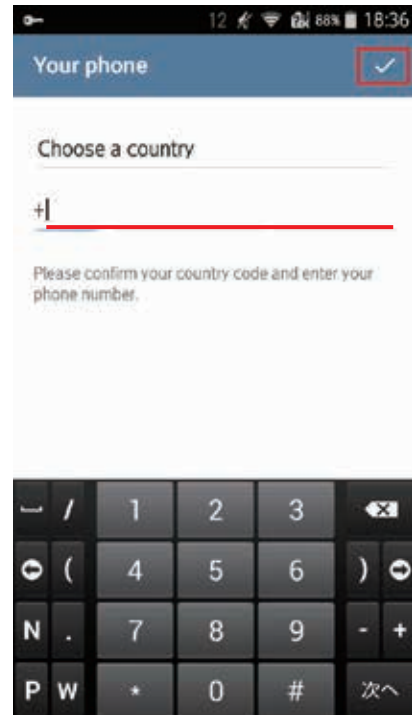
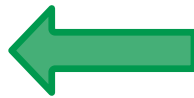




- ⑥ 入力した電話番号宛に5桁の認証コードSMSにて送られてくるのでコード入力欄に入力して下さい。



- ⑤ Telegramを起動し「START MESSAGING」を選択し、コード81と電話番号を入力して下さい。  
 入力後、右上にある✓を選択して下さい。  
 ※電話番号は0を省いた電話番号を入力して下さい。  
 例 080-1234-5678→80-1234-5678

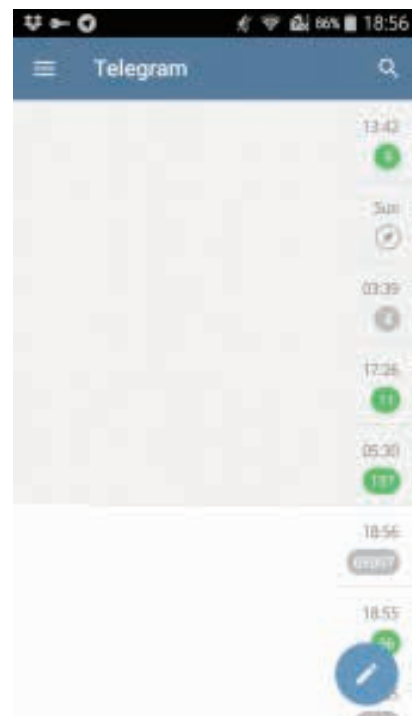


- ⑧ 以下のQRコードを読み込みチャンネルへ入り、更新される情報をご覧下さい。



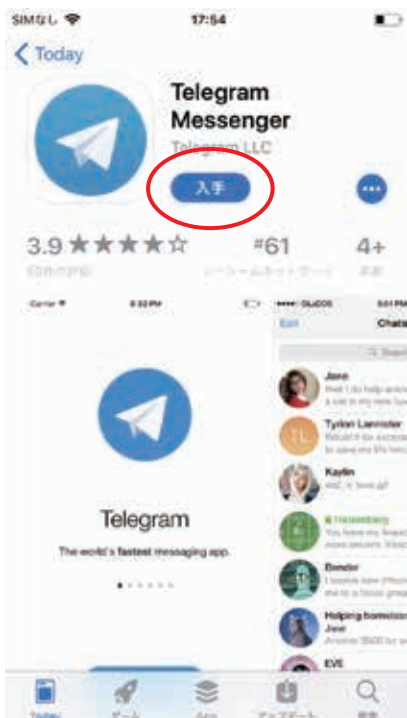
J A相馬村Ch

- ⑦ 認証コード入力完了するとTelegramの初期設定が完了となります。



## TELEGRAMの取得方法・初期設定 (iOS iPhone版)

② App store内のTelegram入手を選択。



① 携帯電話でQRコードを読み込みTelegramインストール画面へ。

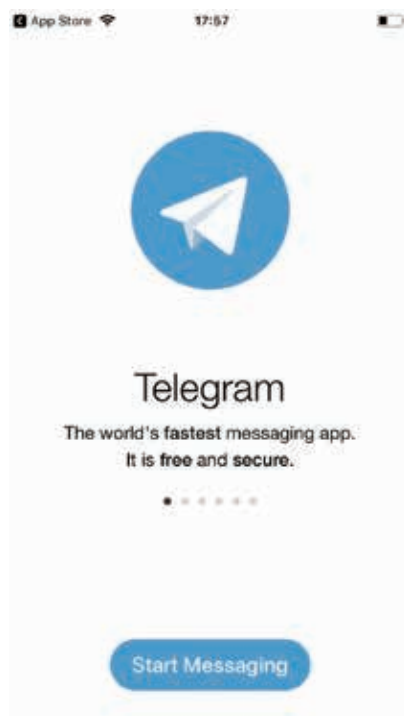


④ Telegramは最初、英語表記である為日本語表記にする必要があります。

以下のQRコードを読み込み日本語化して下さい。



③ インストールが完了し、Telegram起動し、以下の画面が表示されるとインストール完了です。



読み込んだら「Telegramで開く」を選択し



「change Language」の画面で

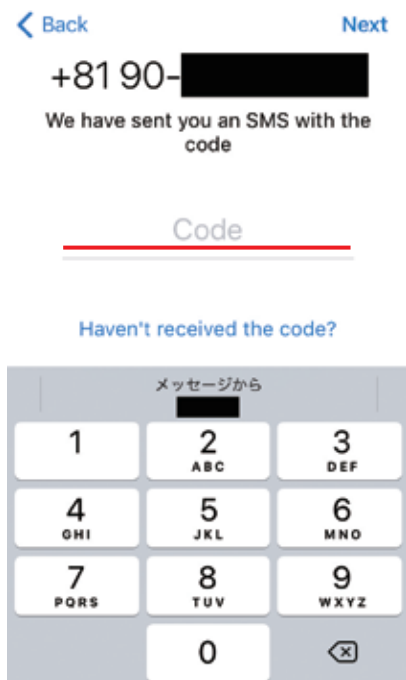


「change」を選択すると



Telegramの日本語化が完了です。

- ⑥ 登録した電話番号宛にSMSにて5桁の認証コードが送られてくるので「Code」欄に入力して下さい。



- ⑤ Telegramを起動し「START MESSAGING」を選択し電話番号の登録を行います。  
 ※     の入力欄には0を省いた電話番号を入力して下さい。  
 例 080-1234-5678→80-1234-5678



- ⑧ 以下のQRコードを読み込みチャンネルへ入り、更新される情報をご覧下さい。



J A相馬村C h

- ⑦ 認証コードが完了したらTelegramに氏名を入力し、登録します。  
 ※ここで入力した氏名は後でも変更可能です。

